

GREEN RANGER NEWS

2018年4月号

Vol.295



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
Tel & Fax 0224-25-3820
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

■ 2月の活動報告

[スノーシューで歩く会]2月25日

大寒波で積もった道路を広く除雪、また、駐車のためさらに広げてくれた方に、まずは感謝致します。毎年のことだが、スノーシューの履き方を忘れ、手間取る。かんじきも一式あり。天気晴朗、まばゆい雪面を歩くのが楽しめと、小屋側からノウサギの足跡を追う。キツネやリスの足跡が交差する。空を仰ぐと、芽ぐむ木々の枝が青空に映える、春は近い。

そろそろ昼ご飯か、小屋に戻ろうとすると、15羽ほどの小鳥がヤマハンノキに群がっている。スズメより一回り小さい「マヒワ」らしい、可愛い。「冬鳥」として飛来してきたのだろう、ブナの成長を助けるために植林したカバノキ科の実が大好きとか。午後、リスの森へ。小さい足跡が一行に、追って行くと、カラマツの脇に小さな4つの足跡が揃っている。他に移動した形跡が無い。見上げると、有った、巣らしい。ツリーハウスの無事を確認し、アナグマの森へ。途中、アナグマの足跡はなかったが、巣穴の周りには足跡だらけ。遠出はあまりしてないようだが元気な様子、安心した。

スノーシューを履いての9,700歩以上の散策、どうでしたでしょうか？ 参加者;8名



■ 3月の活動報告

[定例会]3月11日

最近雨が降ったりクロッカスが咲いたり、もう春かと思えるのだが、山はまだ雪。でも、植林地の木々の根元は根開きが進んでいる。ノウサギの糞も水分を含んで輝き、マンサクも咲き始め、コゲラが小枝をちょこまか飛び移るのを見ると、やはり春近しとを感じる。

そんな中、アナグマの森へヤマハンノキの間伐に。まずはどれを切るのか選ぶ、葉が茂ってないので他の木々と見比べるのが容易だ。同時に他の木々に比べヤマハンノキの成長の早さを知る。そして肥料木(根粒菌を持ったパイオニアプラント)として他の木々の成長を助けてくれた大切な木でもあった。感謝!、薪や木工細工に使わせていただきます。太くなりすぎた木は幹周りを切り、枯れるのを待つことにする。

午後、観察路の矢印をラミネート加工、そして小屋の整理へ。土間の整理に暫し呆然、ああでもないこうでもないと言いつつ、それぞれの得意分野で能力を発揮。14時46分、全員で黙とう、太平洋に向かって手を合わせる。その後も埃まみれになりながら9割程終了、時間と体力の限界により高い棚の上は次回やる事に。終わった感想、こんなに広がったんだ! 参加者;10名

次回3月25日(日)森の教室は都合により中止に、4月8日(日)の定例会にカタクリ・シュンラン・スハマソウ・セリバオウレンなどを期待して下さい!



■ 4月の活動案内

[定例会]

開催日 4月8日(日)

集 合 作業小屋(丸太小屋) 10時~12時

内 容 午前 5月行事の打合せ他

※ [臨時総会]のお知らせ

NPO法改正により、定款の改正が必要になったため急遽臨時総会を開催します。

今回は、委任状の提出は求めません。

日 時 4月8日(日)午後1時から

場 所 蔵王のブナと水を守る会作業小屋(丸太小屋)・・・定例会終了後

内 容 NPO法改正に伴う定款の改正

当日は、桜が見頃を迎え、道路の渋滞が予想されます。

時間に余裕を持ってお越しください。

[森の教室]

開催日 4月22日(日)

集 合 作業小屋(丸太小屋) 10時

内 容 座講他

※定例会、森の教室ともに電車利用の方は、丹野さんに連絡してください。

電話(080-5575-5334)